



達

平成 22 年 4 月 1 日
社長 大中勝博

本日から当社の第4四半期に入ります。3月29日の月例会でも述べた通り、市場は未だ厳しい状況にありますが、現時点の売上実績は累積で予算比 80.39% と、ますますの成績です。6月決算期においても必ず経常利益を黒字として終えたいと思います。

IT 産業は不況ではありますが、それに萎縮することなく今春より反転攻勢をかけます。4月から社外取締役として元 日立製作所の事業部長であった池田廣明 氏を迎えました。詳しくは「社長ブログ」でご紹介することと致しましょう。皆さん、既にご承知の通り、当社ホームページを一新し、ブログも立ち上げております。

さて、先月中旬には臨時株主総会を開催し、当社の資本金を 9,000 万円にしました。毎期着実に増資をしてきましたが、第20期を終えるまでには資本金を 1 億円に致します。この施策は会社の信用力を高め、皆さんがよりエキサイティングな業務に従事できるように顧客に働きかけるためでもあり、かつ、会社の財務基盤を強化するものもあります。

今春は新卒者の採用を再開します。これらの人には 1 年後に入社してくれる皆さんの仲間ですから、今から教育訓練を施し未来の財産を作つてゆかねばなりません。就職戦線は苦戦中と言われていますが、有用なる人は積極的に採用をして参ります。大友課長代理にも手伝ってもらい、今月実施される情報処理試験が終了次第、地方行脚を開始します。

社内の事務体制は少し設備投資をして利便性を高めました。リコー複合機を新しく買いましたので、FAX は内部フォルダに蓄積され印刷は普通はしなくて済むようにしました。またスキャナ機能で直接所定のフォルダにカラー PDF ファイルを蓄積し、社内 LAN 経由で配信をするようにします。給与明細も PDF で皆さんにご送付致します。

営業上の契約書は先日ご紹介した通り、自社開発システムにより管理し、検索が瞬時に可能となっております。さらに勤怠管理システムも自社開発システムにより、運用制限が無い皆様にあっては、自宅から会社のネットワークに接続して頂き各種の勤怠申請を可能としました。これらのシステムは社内で実用評価が済み次第、お客様に販売をしてゆきます。機能追加も鋭意行い、契約書管理では契約書自体の PDF ファイルを蓄積する仕組みを付加する予定です。勤怠管理システムには携帯電話から勤怠情報を入力できるように携帯モードのサイトを君島君が構築中です。社内ネットワーク自体は中村佳介君が整備をしてくれましたので今後は皆さんの自宅と直結する有用なネットワークに広げてまいります。

何人かの皆さんには一時期、休業をお願いしておりますが、自主出勤も奨励しており自宅で籠らずに会社の設備を自由に利用しながら、普段できない勉強をして下さい。その自己教育投資は必ず実ります。来週は皆さん、お花見ですか？ 気分を一新して第4四半期を頑張りましょう。

【慶弔】

小林 国人：平成 22 年 3 月 22 日第二子長女誕生を祝し、慶弔見舞金規定第 5 条によりお祝い金を差し上げました。おめでとうございます。

【人事】（敬称略）

榎 芳恵：平成 21 年 10 月 1 日より休業とします（改訂通知漏れ再掲）。

中嶋 光一：平成 21 年 3 月 7 日で休業を解き、KW チーム配属とします。

村上 順一：平成 22 年 4 月 1 日より休業とします。

小林 国人：平成 22 年 4 月 1 日よりリコープリンティングチーム配属とします。